

## SDI リバライトキュア

## 【禁忌・禁止】

本材又はグラスアイオノマーセメント、メタクリレート系ポリマー、メタクリレート系モノマーに対して、発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

## 【形状・構造及び原理等】

## 1. 構成



## 2. 作動原理

グラスアイオノマー酸塩基反応と光照射による重合反応により硬化する。

## 3. 原材料

| 性状 | 成分                      |
|----|-------------------------|
| 粉  | アルミノシリケートガラス、二酸化ケイ素、着色剤 |
| 液  | ポリアクリル酸、HEMA、GMA、その他    |

## 4. 包装

セット：パウダー、リキッド 各1  
単品： パウダー15 g 1個  
リキッド 8 g 1本

## 5. 仕様

|        |             |
|--------|-------------|
| 種類     | タイプ 2       |
| 操作時間   | 2 分以上       |
| 曲げ強さ   | 25MPa 以上    |
| X 線造影性 | 1.00mmAl 以上 |

[JIS T 6609-2:2014 による]

## 【使用目的又は効果】

口腔内での歯の窩洞・欠損の充填修復に用いる。

## 【使用方法等】

## [使用方法]

- 窩洞形成  
軟化象牙質を除去して窩洞形成を行う。
- 患部を防湿し、清掃、乾燥する。
- コンディショニング（歯面の処理）  
リン酸 37%含有のエッチング材を塗布する。適用時間等は、各製品の使用方法に従うこと。
- 粉液の計量（標準粉/液比は、0.22g : 0.07g）  
粉計量スプーン 1 杯分に対し、液 2 滴を取る。
- 練和  
練和パッドの上に所定量の粉末と液を採取し、プラスチックパチュラを用いて粉を 2 等分し、液の中へ 1/2 を加えて約 10 秒練和し、均一な状態とした後、残りの粉を加えて 15~20 秒練和する。  
練和温度条件：23±1℃  
練和時間：30 秒

操作時間：2 分

重合時間：20 秒

- 充填  
本材を気泡が入らぬよう窩洞に充填する。窩洞が深い場合には、積層充填を行う。
- 光重合  
下記の照射条件で硬化させる。  
その際、光源と修復物間の距離をなるべく近づけて照射すること。
- 仕上げ・研磨  
照射後、通法により仕上げ・研磨を行う。

| 歯科重合用<br>光照射器 | 有効波長域<br>及び光量               | 照射時間 | 硬化深度 |
|---------------|-----------------------------|------|------|
| LED 照射器       | 440nm~480nm                 | 20 秒 | 2mm  |
|               | 1000~1200mW/cm <sup>2</sup> |      |      |

## [使用方法等に関連する使用上の注意]

- 本材は、標準粉液比（標準粉/液比は、0.22g : 0.07g）で使用する。
- 他の製品と混用しないこと。
- 本材は 20~25℃のもとでの使用を基本とすること。操作温度が高いと操作時間は短縮し、また、操作温度が低いと操作時間が延長するので注意すること。
- ユージノール系製剤は、本材の硬化・接着を阻害する可能性があるため併用しないこと。
- 覆髄を必要とする場合は、水酸化カルシウム系の覆髄材などで歯髄保護を行うこと。
- 粉の計量の際は、容器を振るなどして粉末をよくほぐしてから、計量スプーンですくうようにして計量し、すり切って採取すること。
- 粉を多く取りすぎると流動性が低下し、操作時間が短くなるので注意すること。
- 液の滴下計量は、容器を逆さにし、気泡を抜いてから行うこと。
- 正しい計量のために、液容器のノズルに付着した液は、湿ったガーゼなどで拭き取る。
- 粉と液の容器は、使用后すぐに密栓すること。特に粉は、湿気に触れないように注意すること。
- 窓隙又はライト直下等、明るい場所では本材が硬化することがあるので、強い光の当たらない場所で使用すること。
- エアースリンジ等を使用する場合には、事前にオイルミスト等接着阻害物質が噴射されていないことを確認してから使用すること。
- 窩洞の深さが 2mm を超える場合は、積層充填のこと。
- 光照射の際は、保護眼鏡などを使用し、光源を直視しないこと。
- サホライドや知覚過敏抑制剤を塗布した歯面への使用では、十分な接着力が得られない場合があるので、留意して使用すること。

## 【使用上の注意】

## 重要な基本的注意

- 本材又はグラスアイオノマーセメント、メタクリレート系ポリマー、メタクリレート系モノマーに対して、発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。
- 本材の使用により、発疹、皮膚炎などの過敏症状が現れた患者には使用を中止し、医師の診察を受けさせること。
- ラバーダムを使用するなどし、液及び練和物が、口腔軟組織や皮膚などに付着しないよう注意すること。付着した場合には、すぐにアルコール綿などで拭き取り、流水で洗浄

すること。万一目に入った場合には、すぐに大量の流水で洗淨し、眼科医の診察を受けさせること。

- 4) 本材の未硬化物は、直接素手で触れないこと。未硬化物に触れる場合は、接触による過敏症を防ぐために、プラスチック手袋、ゴム手袋等を着用すること。

#### 【保管方法及び有効期間等】

〔保管方法〕

本材は、直射日光、高温多湿を避け、4～25℃で保管すること。

〔有効期間〕

本材は容器に記載の使用期限（製造日からセットおよびリキッド2年、パウダー3年）までに使用すること〔自己認証（製造所データ）による〕。

（※例  20YY-MM は→使用期限 20YY 年 MM 月を示す）

#### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：株式会社 齒愛メディカル

住所：石川県白山市鹿島町1-9-1

電話番号：076-278-8800

製造業者：SDI Limited（エスディーアイ社）

製造国：オーストラリア